

令和8年度大阪府「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実施要領

1 目 的

薬物乱用問題は全世界的な広がりを見せ、人間の生命はもとより、社会や国の安全・安定を脅かすなど、人類が抱える最も深刻な社会問題の一つとなっている。

国連では、地球規模で拡大する薬物乱用問題の解決に取り組むために、6月26日を「国際麻薬乱用撲滅デー」と定め、薬物乱用の根絶を目指すこととなったところである。

令和7年の我が国の薬物情勢は、大麻の検挙者数が6,832人を記録し、過去最多を更新するとともに、令和6年に引き続き、覚醒剤事犯の検挙者数を超えており、まさに「大麻乱用期」の渦中にあるといえる。なかでも若年層の大麻乱用が顕著で、大麻検挙者の7割以上を30代未満の若年層が占めている。

こうした状況の中、政府では令和5年8月に、「薬物乱用対策推進会議」の下で「第6次薬物乱用防止五か年戦略」を策定し、政府一丸となって総合的な薬物乱用対策に取り組んでいるところである。

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動は、かかる背景の下、国内における薬物乱用防止活動において、官民一体となり、大阪府においても厚生労働省と共に、府民一人一人の薬物乱用問題に関する認識を高めるとともに、国連総会決議に基づく「6.26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を図ることにより、内外における薬物乱用防止に資することを目的とするものである。

2 事業名称

大阪府「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

3 実施主体

大阪府・大阪府「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会

4 実施期間

6月20日から7月19日まで

5 実施事項

(1) キャンペーンの実施

①街頭キャンペーン

大阪府、大阪府「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会、大阪府薬物乱用防止指導員、各種団体・機関の協力により、街頭キャンペーン等を実施し、府民に薬物乱用防止の重要性を訴える。

②地域団体キャンペーン

大阪市、堺市、東大阪市、高槻市、豊中市、枚方市、八尾市、寝屋川市、吹田市内並びに保健所管内の協力団体に依頼し、店頭等でのポスター掲示などを実施する。

(2) 広報機関等による啓発宣伝

報道機関、各種協力団体の協力を得て、広報による本運動の趣旨の普及徹底を図る。

(3) 官民一体となった事業展開の呼び掛け

官民一体となった事業の展開を積極的に推進するため、市区町村をはじめとする関係機関・団体等に対し、本運動の趣旨の理解と協力を呼び掛ける。

(4) 教育関係機関への協力の呼び掛け

大阪府教育庁・市町村教育委員会の協力を得て、児童・生徒に対し、薬物乱用防止の指導と本運動への参加を呼び掛ける。

6 協力依頼機関・団体

(機関)

厚生労働省近畿厚生局麻薬取締部、大阪府警察本部、大阪地方検察庁、大阪刑務所、大阪拘留所、浪速少年院、大阪少年鑑別所、大阪保護観察所、大阪出入国在留管理局、大阪税関、国土交通省近畿運輸局大阪運輸支局、大阪海上保安監部、大阪府教育庁、市町村、市町村教育委員会、(地独)大阪健康安全基盤研究所、大阪府麻薬覚醒剤等対策本部他

(団体)

(一社)大阪府医師会、(一社)大阪府薬剤師会、(一社)大阪府医薬品登録販売者協会、関西医薬品協会、大阪家庭薬協会、大阪製薬企業会、(一社)大阪生薬協会、大阪府家庭薬工業協同組合、(一社)大阪医療機器協会、麻薬生産者協会 大阪分科会、大阪化学工業薬品協会、日本化粧品工業会西日本支部、大阪医薬品元卸商組合、大阪府医薬品卸協同組合、大阪麻薬協会、大阪府医薬品配置協議会、大阪医療品卸商組合、近畿歯科用品商協同組合、大阪塗料商業協同組合、大阪府美容生活衛生同業組合、(一社)大阪薬業クラブ、(一社)日本民営鉄道協会加盟各社、大阪市高速電気軌道株式会社、大阪モノレール株式会社、(一社)大阪タクシー協会、大阪府PTA協議会、大阪府立高等学校PTA協議会、大阪市PTA協議会、大阪府地域婦人団体協議会、大阪市地域女性団体協議会、大阪青少年を守る母の会、大阪府少年補導助手員連絡協議会、青少年育成大阪府民会議、大阪府保護司会連合会、大阪更生保護女性連盟、(公社)大阪府防犯協会連合会、大阪府学校薬剤師会連合会、大阪府学校保健会、(一社)ガールスカウト大阪府連盟、日本ボーイスカウト大阪連盟、ライオンズクラブ国際協会335-B地区各クラブ、国際ロータリー第2660地区各クラブ、国際ロータリー第2640地区各クラブ、国際ソロプチミストアメリカ日本中央リジョンⅢ地区各クラブ、(株)ガンバ大阪、大阪サッカークラブ(株)、オリックスバファローズ、(一社)日本アミューズメント産業協会施設営業事業部大阪府本部、大阪府カラオケボックス協会、薬業記者会、大阪府薬物乱用防止指導員協議会、大阪府麻薬中毒者相談員会他

(順不同)